国立大学法人 福島大学 Fukushima University

プレス発表資料７

令和８年１１月１１日

福島大学創立 80 周年記念事業

『令和８年度福島大学研究成果報告会＆イノベーションフォーラム』開催のお知らせ

福島大学は、東日本大震災以降に地域とともに蓄積してきた「復興知」を、地域課題の解決や新産業・未来の暮らしの創出を目指す「共創知」へと進化させ、その取り組みを発表する研究成果報告会＆イノベーションフォーラムを開催します。

【第 1 部】では、佐野学長のもと推進する「4 つの研究クラスター」を軸に、各分野を牽引する研究者 6 名が最先端の研究成果と人材育成の取り組みを発表します。

【第 2 部】では、研究者や学生によるポスター展示を通じ、会場で直接対話・質疑応答ができる体験型プログラムを実施します。

ぜひ、ご取材いただきますようお願いいたします。

【開催概要】

日　時：令和 8 年 12 月 12 日（土）13：30～16：00（13：00 開場・受付）
会　場：コラッセふくしま　４階　多目的ホール
対象者：一般市民、高校生・受験生・保護者、企業・自治体関係者
　　教育・研究関係者
参加費：無料（事前申込制）
その他：オンライン同時配信（第１部のみ・視聴専用）
　　後日動画配信（アーカイブ動画の視聴 URL を「第１部」のみ送付）

※詳細については別紙のチラシをご覧ください。

（お問い合わせ先）
研究振興課　鈴木（紀）
電　話：024-548-8004
メール：kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp



「正解のない問い」に挑む、
これからの学びへ

福島大学
Fukushima Univ.

あの東日本大震災から15年。
震災直後から育んできた「復興知」は
さまざまな地域課題の解決に貢献し、
新しい産業や未来の暮らしを創る「共創知」へと
進化しています。

**福島大学のこれまでの研究、これからの研究を
わかりやすくお伝えします。**

福島大学創立８０周年記念事業

令和８年度

福島大学研究成果報告会 ＆ イノベーションフォーラム

震災15年の歩みから、地域とつくる未来へ

最先端の廃炉・水素からAI食農・MaaSまで！
注目の6分野発表 ＆ ポスターセッション開催 ［ 詳しくは裏面へ ］

2026年12月12日(土)　13:30～16:00

**会　場／コラッセふくしま4階多目的ホール
＆オンライン配信**

こんな方におすすめ

高校生・保護者　探究学習のヒント探しや、大学でのリアルな学びを現役学生・研究者から直接聴ける！
企業・自治体　高度な分析技術、AI×農業、地域課題解決などビジネス・施策に直結するヒントが見つかる！
一般市民　福島の15年の歩みと研究が導く、これからの明るい未来を実感！

参加費 無料
（事前申込制）

一般・学生の方も参加できます！

参加方法 / ①会場参加（研究者・学生との交流もできます）
②オンライン参加（リアルタイムに自宅等で視聴可能）
③YouTube後日録画配信（都合の悪い方もぜひ申込を！）
※②③は第１部のみの配信となります。
申込方法 / オンライン申込（URLよりお申し込みください。）
https://forms.gle/ESRM76S74HAVU3HV7
申込締切 / 2026年12月4日（金）



福島大学研究推進機構
福島大学地域未来デザインセンター
福島大学共生システム理工学類附属
水素エネルギー総合研究所

国立大学法人 福島大学 Fukushima University

福島大学 地域未来デザインセンター

HERI 福島大学共生システム理工学類附属 水素エネルギー総合研究所

お問い合わせ　福島大学 研究振興課　TEL：024-548-8004　E-mail：kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp

80th ANNIVERSARY Since 1949
80周年記念事業

～研究クラスターをけん引する６名の研究者が語る「知の最前線」～

【第1部】13:40～14:50　研究成果プレゼンテーション

環境放射能・廃炉・環境再生クラスター



環境放射能研究所（IER）所長／共生システム理工学類　教授
難波 謙二

『環境放射能研究15年の歩みと、世界へ広がる「環境再生」のデータ』

震災後に設置されたIERのトップが、15年間蓄積された科学的データをもとに、福島の環境の「いま」と世界的な放射能研究ハブとしての取り組みを分かりやすく解説します。

環境放射能・廃炉・環境再生クラスター



学長補佐／共生システム理工学類 教授
高貝 慶隆

『廃炉に挑む最先端の分析技術と、世界で活躍する若手人材の育成』

大型予算を獲得して推進する廃炉措置・微量分析研究の現在地、活躍する学生たちの成長や、人材育成の成果を語ります。

水素・再生可能エネルギークラスター



水素エネルギー総合研究所 所長／特任教授
宗像 鉄雄

『水素エネルギー　地産地消ふくしまモデルの挑戦』

脱炭素社会の切り札「水素」。グレー水素からの脱却やバイオマスを活用したローカルなエネルギー循環システムの社会実装に向け、大学と地域が挑む未来図を描きます。

食農イノベーションクラスター



学長補佐／食農学類 教授／株式会社福島アグリテックスLab.代表
小山 良太

『食農×AI/DX×起業！「半農半テック」で生み出す新しい地域の生業』

葛尾村等での実証実験や自身が立ち上げた大学発スタートアップを通じ、最先端のデジタル技術と農業を組み合わせた新しい働き方・地域定住モデルを提案します。

社会レジリエンス・Well-beingクラスター



経済経営学類 教授
吉田 樹

『街を元気にする交通イノベーション―MaaSと公共交通が変える地域の暮らし』

持続可能な地域社会を支える公共交通・MaaS研究。移動手段の枠を超えて、地域経済の活性化と住民のWell-being（豊かな暮らし）を高める街づくりの展望を語ります。

社会レジリエンス・Well-beingクラスター/サテライト拠点



地域未来デザインセンター 相双地域支援サテライト長／特任准教授
藤室 玲治

『復興と共創の現場から ― コミュニティの再生と地域の価値を育む相双地域支援サテライトの実践と研究』

住民の声や地域の記憶を手がかりに、避難地域12市町村で住民や学生とともに進める支援活動が、学びと研究を互いに深めていく姿を紹介します。

【第2部】15:00～15:55　ポスターセッション

研究者・学生と直接対話できる！福島大学の研究ポスターセッション。高等学校の探究活動のテーマ設定や情報収集におすすめ。

プレゼン登壇者のテーマをはじめ、福島大学のこれまで、これからの研究を結集した研究ポスターを展示します！研究に挑む研究者や学類生・大学院生と、直接質問や意見交換ができます。



タイムスケジュール

時　間	内　容	備　考
13:00～	開場・受付開始	コラッセふくしま4階 多目的ホール
13:30～13:40	開会挨拶　趣旨説明　佐野学長「復興知から共創知への思い」	
13:40～14:50	【第1部】研究成果プレゼンテーション	研究者が登壇（各10分）
14:50～14:55	クロージング・連絡　菊地理事「第1部のまとめ」	事務：会場案内、アンケートのアナウンス
14:55～15:00	休憩・会場移動	オンライン配信（第1部のみ）終了案内
15:00～15:55	【第2部】ポスターセッション 研究成果ポスター多数展示・直接対話 （名刺交換、個別の質疑応答・個別対話）	
15:55～16:00	閉場	

国立大学法人 福島大学 Fukushima University

福島大学 地域未来デザインセンター

HERI 福島大学共生システム理工学類附属 水素エネルギー総合研究所

80th Since 1949 ANNIVERSARY 福島大学は2029年に創立80周年を迎えます